

# 医師確保対策の充実強化について

【 総務省・文部科学省・厚生労働省 】

## 提案・要望の内容

- 1 国においては、「新医師確保総合対策」をまとめられたところであるが、特にへき地・離島医療の支援、地域医療を担う医師の養成、女性医師の就業支援などについては、その具体化にあたって、都道府県の意見を十分に取り入れ、着実に実行すること。
- 2 病院・診療所の管理者となる要件にへき地医療や周産期医療等への従事経験を付加することなどについて引き続き検討し、医師確保の抜本的な対策を図ること。

## 【 現状と課題 】

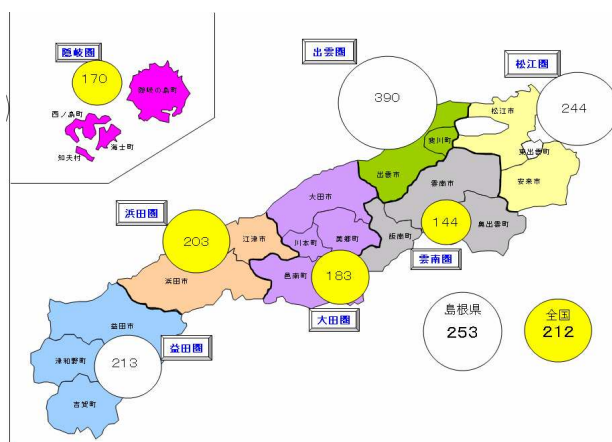
医師の地域的偏在、診療科偏在が深刻化

隠岐島の産婦人科医師の不在に代表されるように、島根県における離島や中山間地域及び特定診療科における勤務医師の不足は深刻化しており、地域医療の維持が困難になっている。

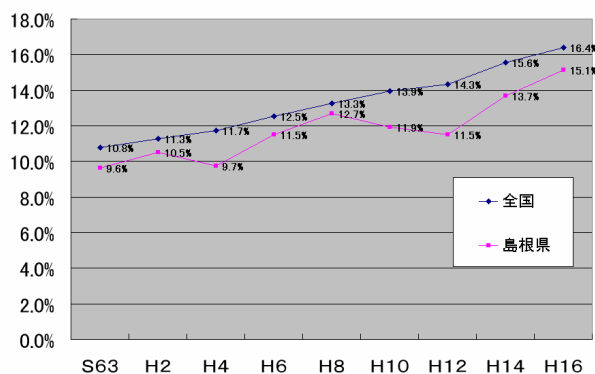
女性医師の増加

女性医師は全国と同様本県でも増加傾向にあり、その継続的勤務ができる環境づくりが課題である。

島根県の医師の偏在(2次医療圏別;人口10万対医師数)



医療施設に従事する女性医師の割合



## 【 本県の取り組み状況・方針 】

「地域医療支援センター」を設置し、専門医を養成するシステムを構築(H16~)

島根大学や県内の臨床研修指定病院と連携し、「研修医等定着特別対策事業」を実施(H17~)

- ・医学生に対する地域医療セミナーの実施、臨床研修プログラムの作成支援、地域医療奨学金等

「医師確保対策室」を設置し「医師確保緊急対策事業」を実施(H18~)

・島根大学地域枠推薦入学者等への奨学金の充実、臨床研修病院に対する財政支援等  
全国知事会などを通じ抜本的な医師確保対策を講ずるよう要望活動を実施

## 【 提案要望の効果 】

県民すべてが、いつでもどこでも安心して医療を受けられる社会の形成

URL : <http://www.pref.shimane.lg.jp/iryotaisaku/>